

勢和小学校だより

発行日：令和5年7月11日 第8号

靴下着用でケガは防げています

10日(月)より大プールではケガ防止のために靴下を履いてプール水泳を行っています。靴下を履いて入水した場合、擦り傷の報告はありませんので、プール水泳は継続いたします。

ただ、靴下に穴があいたという報告があったことから、ウォーターシューズなど泳ぎに影響がない履き物をお持ちでしたら使ってください構いません。

プール水泳中、靴下に穴が開いてしまった場合は、学校で弁償いたします。新たに購入された靴下のレシートをお持ちください。

重ね重ねご迷惑をおかけし申し訳ありません。

言語能力を高めるために

読書活動の習慣化・書く力がポイント

4月に実施したみえスタディ・チェックや全国学力・学習状況調査の自校採点から、調査対象の4年生から6年生で共通する課題が見えてきました。

具体的には、

- ・問題文や題材文の内容を理解する読解力
- ・記述内容をまとめる要約力
- ・適切な資料を選び、キーワード等を選択する情報処理能力

などです。ただし、これらの課題は今年度に限ったこ

とではありません。

自校採点結果から、課題解決に必要なことを話し合ったところ、最終的には、活字への慣れと語彙力の向上等がポイントであることにたどり着きました。

教科書を読む、問題を読む等、普段の授業で活字に接することは当然のことですし、漫画や雑誌、新聞はもちろんのこと、Instagram等のSNSでも文章を読み取りますから、読み取る力は、学力の面に限らず、普段の生活でも大変重要な能力です。

また、語彙力の向上については、「やばい」等、言葉使いについて学校だより(第5号)で紹介したように、大きな課題です。

本校では、朝読の時間を設定したり、「読み聞かせ」やおはなし会など、勢和図書館と連携した取組も進めたりしています。

しかし、ここ数年にわたり読解力や要約力に課題があることから、読書活動の習慣化を目指し、読書が子どもたちの生活の一部になるような更なる取組を進めます。また私たち教職員が言葉や表現方法に敏感になり、随時指導するとともに、主語・述語のねじれや呼応表現など、特に書き言葉を意識した指導を全学年で進めていかなければならないと思っています。



なぜ書き言葉か

話し言葉の場合、話の一部をきっかけにして、話す内容が変わっていても、それほど気になりません。

一方、書き言葉では、話の内容が変わってくると、「何を伝えたいの?」と、伝えたいことが読み手に伝わりません。

書き言葉で、伝えたいことを明確にし、整理して伝えることができれば、話し言葉でも自身の考えや思いを明確に伝えることができるようになります。

各区長にも絆メール登録依頼

6月30日(金)に開催した地区懇談会で、子どもたちの安全確保のために、緊急時、大勢で対応できるように各地区の区長や民生委員などにも絆メール登録を呼びかけてはどうかという意見が出されました。

大変ありがたい意見として受け止め、区長会や社会福祉協議会を通じて絆メールへの登録を呼びかけるようにいたします。

ご家庭内でも、まだ絆ネットに未登録の方がお見えでしたら、ぜひ登録をお願いします。登録用紙を希望される場合は、担任までお知らせ下さい。

夏休みの自由課題は学年別に

昨年度まで、全学年、同内容を一覧表にまとめ配付していた夏休み中の自由課題を、今年度から学年別に課題を指定することにしました。

それぞれ学年で取り組んでいることや取り組ませたいことに違いがあることから、担任が指定した数種類の自由課題から子どもたちに選ばせることにします。

詳細は、後日学級(学年)だよりなどで、担任より説明します。



校舎雨漏り等工事のお知らせ

校舎老朽化に伴う雨漏りを改修するため7月21日から8月末まで工事が行われます。また、側溝工事も継続して行われます。工事箇所周辺はパイロンなどで表示しますが、近づかないよう、ご家庭でも言葉がけをお願いします。

学校閉庁日は8月10日(木)～16日(水)

夏期休業中の学校閉庁日は8月10日(木)～16日(水)です。この間、学校には職員が不在のため、学校への連絡が必要な場合は、教育委員会事務局(電話0598-38-1121)へお願いいたします。